

Daily Report (号外)

～7月の米雇用統計について～

結果概要

米国労働省が8月6日に発表した7月の米雇用統計は、市場予想を上回る結果となりました。新型コロナウイルス感染拡大への懸念が再び広がる一方、サービス業中心に労働需要の高まりが観測され、景気回復への期待感が強まる内容となりました。

非農業部門雇用者数は、前月比+94.3万人と市場予想(+87.0万人)を上回りました。前月分は+93.8万人(速報値+85.0万人)に上方修正されました。

業種別では、前月に引き続きサービス分野を中心に雇用が回復し、娯楽・接客業が前月比+38.0万人(前月+39.4万人)や教育・ヘルスケア業が同+8.7万人(同+6.0万人)と牽引役となった一方、小売業が同▲0.6万人(同+7.3万人)、卸売業は同+0.3万人(同+2.7万人)と低調な結果となりました。

失業率は5.4%と市場予想(5.7%)を下回り、前月(5.9%)から改善しました。

平均時給は前月比+0.4%となり市場予想(同+0.3%)を上回りました。

(出所) Bloomberg

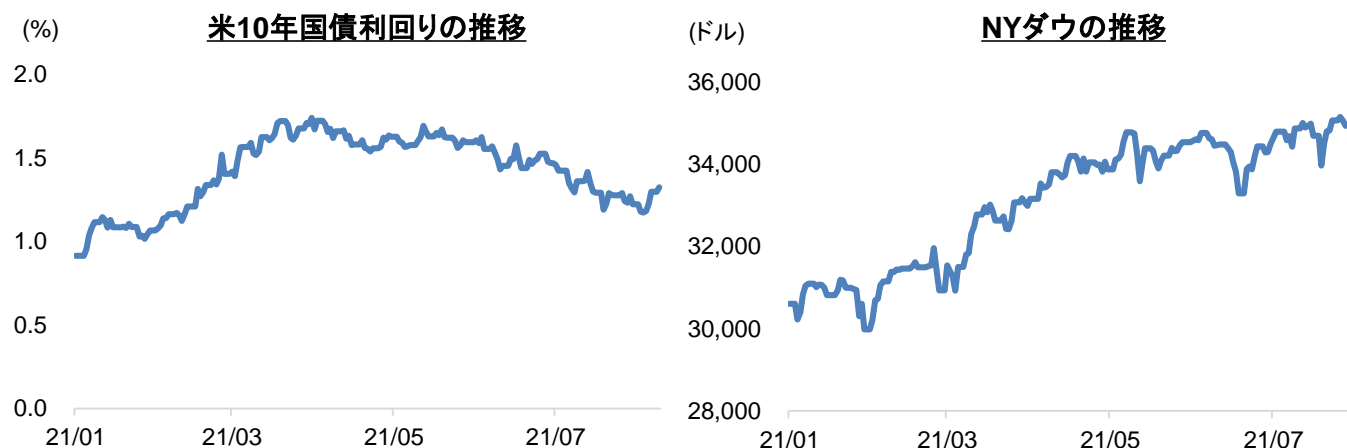
市場の反応

6日の米国株式市場は上昇しました。米国株式市場は、7月の米雇用統計が市場予想を上回る結果となり、健全な雇用回復ペースの継続との見方から、NYダウ平均株価は前日比+0.41%、S&P500指数は同+0.17%、ナスダック総合指数は同▲0.40%となりました。

6日の米国債券市場では、米雇用統計が市場予想を上回る結果となり、米連邦準備理事会(FRB)による政策変更議論の進展が懸念されたことで債券は売られ、10年国債利回りは前日比+0.07%程度の1.30%程度で引けました。

6日の米ドル/円は、市場予想を上回る米雇用統計の結果から景気減速懸念が後退し、円売り・ドル買いが優勢となったことで、前日比50銭程度円安ドル高の110.25円/ドルで取引を終えました。

6日の原油先物市場では、7月の米雇用統計が市場予想を上回ったものの、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による需要の伸び悩み観測やドル高などを背景に、WTI先物9月限は前日比▲1.17%の1バレル=68.28ドルとなりました。



(期間) 2021/1/1～2021/8/9 (出所) Bloomberg

評価・今後の見通し

今月の雇用統計では市場予想を上回る着実な雇用回復が示され、FRBにとって金融政策正常化に向けた政策変更へ動きやすくなる結果となりました。

もっとも雇用者数は今年に入り約430万人増加しましたが、新型コロナウイルス感染拡大前と比較すると依然約570万人下回っている状態にあります。足元米国ではデルタ株の感染が急拡大しており、感染増に歯止めがかからなければ、再び消費者心理や企業の経済活動に悪影響が及ぶ可能性がある点には注意を要します。

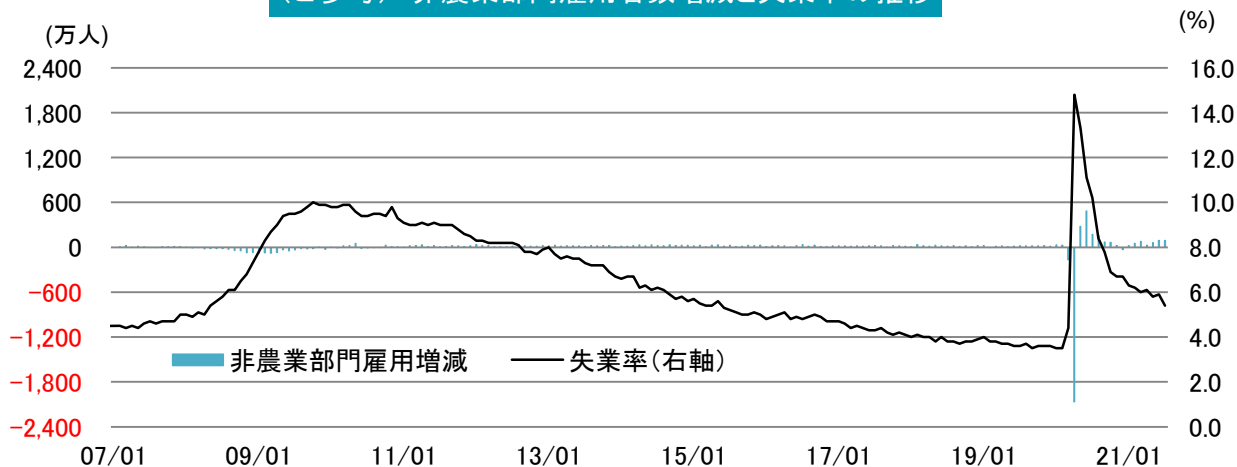
FRBは年内にもテーパリングの開始時期を決定すると思われませんが、まずは8/26～8/28に開催されるジャクソンホール会議でのパウエル議長の発言内容が注目されます。

(ご参考) 主要業種別雇用者数増減(前月比・万人)

出所: 米国労働省

	21/2	21/3	21/4	21/5	21/6	21/7
非農業部門	53.6	78.5	26.9	61.4	93.8	94.3
鉱工業部門	-2.0	15.9	-4.1	1.6	4.5	4.4
建設業	-5.7	9.3	-0.9	-2.4	-0.5	1.1
製造業	3.5	5.1	-3.5	3.6	3.9	2.7
資源・鉱業	0.2	1.5	0.3	0.4	1.1	0.6
サービス部門	64.2	56.5	26.7	53.9	72.4	65.9
卸売業	0.8	1.9	0.7	1.5	2.7	0.3
小売業	1.4	4.2	-2.2	6.0	7.3	-0.6
輸送・倉庫業	3.6	4.3	-5.5	1.5	2.0	5.0
情報	0.6	0.5	1.1	2.0	0.4	2.4
金融	-0.7	1.3	1.7	0.2	-0.1	2.2
専門・ビジネスサービス業	9.3	7.4	-7.9	5.0	7.5	6.0
人材派遣業	4.8	-0.6	-12.2	0.8	3.5	1.0
教育・ヘルスケア業	5.7	10.4	2.3	4.6	6.0	8.7
娯楽・接客業	41.3	22.7	32.8	31.9	39.4	38.0
その他	-2.6	4.4	15.9	0.5	3.8	2.9
政府部門	-8.6	6.1	4.3	5.9	16.9	24.0
失業率(%)	6.2	6	6.1	5.8	5.9	5.4
平均時給(前年比、%)	5.2	4.3	0.3	1.9	3.7	4

(ご参考) 非農業部門雇用者数増減と失業率の推移



(期間)2007年1月～2021年7月 (出所)Bloomberg